

刊夕 日八月十 行發日八月十 刊休日翌日祭曜日

種内 (九) 山崎剛平

助つた一人といふのは深をかしらぬ和やかな海... 種内の方には霧で見えな... 先方の船へ飛移つたのだ... 種内の長い町は近づく... といふことであつた。

秋晴 珠雲 小野務平 秋霖 松浦泉三郎 秋風 佐々木今朝吾

高橋是清 (188) 松浦泉三郎 佐々木今朝吾 日銀顧問まで (二) 春帆樓上日隔兩國全權の

小 小い兵士 水野 碧陽 鐵砲をかついで 軍刀をさげて 今日一日原ついで 支那の兵と戦つて来たの

防空演習 森 直 木郎 一筋の光さへなき闇の海みるる横どり本町 ももむ 灯のあらぬ本町は妖し闇深きこの街角にもの 音あかす

島原見聞 エッチ・エンス生 灼熱的九州獨特の酷暑も 中央には雲仙岳が高く雲巻あり 舊城址は今も僅かに 残つてゐる。柔らかな海づらにか もが飛んでゐて、平和で

島原見聞 (續) 島原は長崎縣の東南に交通極めて至便である 出でて有明海、島原灣、及 び千々石灣等に圍まれた即ち 松平氏の舊城下で人口約 ち南高来郡の一大半島を總二萬五千市街の股販商業の 稱したものである。そして繁盛なこと郡内第一位に

高橋是清 (續) 是清は快く膝を進めた いたのぢや。この条件のな 振つて貰ひたい。實は初め 小泉の死後度々正金か たら取給役として入れたか ら、支配人の決定方を頼ん だ。今はその空席 がない。その中に重役の席 がある。取敢て本店支配 人として入行して貰ひたい 任して貰ひたいと思ふがご んで、萬事日銀の指圖通り する。反省して来るま だ、断じて取合はぬ計算 した。然し私は... 是清の言ふのを制し

高橋是清 (續) 川田總裁は満悦して頷い 川田總裁は満悦して頷い 八月廿六日付で、是清は 正金支配人の辭令を受けた 時に四十二歳だつた

高橋是清 (續) 松村醫院 院長 松村鐵郎 平町南町電一〇七 井坂産科醫院 電話 五五九番 前田醫院

高橋是清 (續) 高久病院 院長 高久忠 平町田町電五三三 松村醫院 院長 松村鐵郎 平町南町電一〇七 井坂産科醫院 電話 五五九番 前田醫院

高橋是清 (續) 高久病院 院長 高久忠 平町田町電五三三 松村醫院 院長 松村鐵郎 平町南町電一〇七 井坂産科醫院 電話 五五九番 前田醫院

高橋是清 (續) 高久病院 院長 高久忠 平町田町電五三三 松村醫院 院長 松村鐵郎 平町南町電一〇七 井坂産科醫院 電話 五五九番 前田醫院



高橋是清 (續) 是清は快く膝を進めた いたのぢや。この条件のな 振つて貰ひたい。實は初め 小泉の死後度々正金か たら取給役として入れたか ら、支配人の決定方を頼ん だ。今はその空席 がない。その中に重役の席 がある。取敢て本店支配 人として入行して貰ひたい 任して貰ひたいと思ふがご んで、萬事日銀の指圖通り する。反省して来るま だ、断じて取合はぬ計算 した。然し私は... 是清の言ふのを制し

高橋是清 (續) 是清は快く膝を進めた いたのぢや。この条件のな 振つて貰ひたい。實は初め 小泉の死後度々正金か たら取給役として入れたか ら、支配人の決定方を頼ん だ。今はその空席 がない。その中に重役の席 がある。取敢て本店支配 人として入行して貰ひたい 任して貰ひたいと思ふがご んで、萬事日銀の指圖通り する。反省して来るま だ、断じて取合はぬ計算 した。然し私は... 是清の言ふのを制し

今秋流行物 澤山入荷致しました 注文並に既製品 高島屋洋服店 平町二丁目電話三六八番

高島屋洋服店 注文並に既製品 平町二丁目電話三六八番

吉田眼科醫院 醫學士 吉田久雄 平町紺屋町 電話六八番

胃腸藥 靈効散 胃腸病、心臓病、痛、適應 三年、五年と患慢性胃腸病が全快した人が澤 山あります。御望みの方は見本薬一日分を差上 ますから御遠慮なく御來局下さい。 平町古鍛冶町縣社ノ下 阿康藥局 電話 四四番 御子様方には飲み易い小兒靈効散があります。

福永洋服店 福永洋服店 福永洋服店

木村外科醫院 内臓外科一般 (入院隨意) 外科花柳病科 平町六丁目(橋際) 電話 三〇九

安齊醫院 外科、内臓外科 工ツキス光線科 院長 安齊 廣 新設 産婦人科 醫學士 黒澤 廣 入院隨意 電話 四七五番

